

# 令和5年度 米子市埋蔵文化財センター事業報告書

## 1 管理業務の実施状況

### 1 原始・古代の歴史を学ぶ機会の提供

- (1) 米子市などの考古資料及び発掘調査の進め方などを展示し、原始・古代をはじめとした郷土の歴史への関心を高めた。常設展示の入れ替えを随時行い、展示の充実を図った。
- (2) 講座、講演会及び考古学教室の実施によって原始・古代への関心を高めた。
- (3) 史跡ガイドウォークの実施により身近な郷土の歴史への関心を深めた。
- (4) 見て・触れて・作る体験教室、出前講座などを通して、古代への興味・関心を高めた。

### 2 埋蔵文化財資料の整理・保管・研究

- (1) 米子市が所有する考古資料や記録類を適切に整理し収蔵保管した。
- (2) 新着図書、寄贈図書を整理しデータ登録して貸出・閲覧に供した。
- (3) 収蔵資料を貸出や研究利用に供し、資料の活用を図った。
- (4) 未報告の収蔵資料を再整理し、調査研究に努めた。
- (5) 県外の博物館、大学、研究機関等との調査研究の連携を図った。

### 3 情報の発信

- (1) 事業のチラシを配布して広報に努めた。
- (2) 施設のホームページで施設や行事の情報、遺跡紹介を行った。
- (3) 「埋蔵文化財センターたより」を年4回発行し情報提供に努めた。
- (4) 米子市などの発掘調査の最新情報を展示、発信した。

### 4 連携事業の促進

- (1) 鳥取県ミュージアムネットワークに加盟し、他館との連携を図った。
- (2) 古代体験、学習の受け入れ等、学校と公民館の連携を図った。
- (3) 米子市立山陰歴史館、上淀白鳳の丘展示館、米子市との連携を図った。
- (4) 県外の博物館、大学、研究機関等との調査研究の連携を図った。

### 5 施設管理の充実

- (1) 施設周辺の除草、植栽の剪定、伐採、花壇整備などを行い環境美化を図った。
- (2) キュービクル外壁、防火扉、窓ガラスなど施設設備の修繕を実施した。

## 2 事業の実施状況

事業名	開催・実施期間	入場者・参加者数(人)	内容
鑑賞事業			
常設展			
米子の遺跡と発掘調査	通年	897	米子市内の遺跡から発掘調査された出土品と発掘調査の方法の展示を通して、米子の原始から現代までの歴史への理解を深めた。
最新発掘成果速報展	随時	-	発掘調査の情報を速報した。
教育普及事業			
史跡ガイドウォーク 1 「石州府古墳群」 共催：米子市立山陰歴史館、 上淀白鳳の丘展示館	6月25日(日)	21	「石州府古墳群」を巡るガイドウォークを実施した。(フレイル予防事業)
史跡ガイドウォーク 2 「福市古墳群と青木古墳群」 共催：米子市立山陰歴史館、 上淀白鳳の丘展示館	10月14日(土)	18	「福市古墳群と青木古墳群」を巡るガイドウォークを実施した。(フレイル予防事業)
史跡ガイドウォーク 3 「宗像古墳群」 共催：米子市立山陰歴史館、 上淀白鳳の丘展示館	11月19日(日)	29	「宗像古墳群」を巡るガイドウォークを実施した。(フレイル予防事業)
史跡ガイドウォーク 4 「向山古墳群」 共催：米子市立山陰歴史館、 上淀白鳳の丘展示館	3月24日(日)	15	「向山古墳群」を巡るガイドウォークを実施した。(フレイル予防事業)
出前講座「尾高城ガイド」	11月11日(土)	18	江尾城を探る会に尾高城のガイドを実地。
小町越城野原第11遺跡見学会	12月16日(土)	37	伯耆町小町越城野原第11遺跡の発掘調査成果の見学会を実施した。
考古学講演会 第1回 「米子平野の古墳について」	9月9日(土)	13	会場：米子市文化ホール研修室 講師：高橋主幹学芸員
考古学講演会 第2回 「古墳時代について」	3月9日(土)	6	会場：米子市文化ホール研修室 講師：下高館長
インターンシップ受入	6月28日(水) ～6月30日(金)  10月16日(月) ～10月18日(水)	6	米子南高等学校と米子北高等学校の生徒を受け入れて土器の接合などを体験。
教員初任者研修受入	8月2日(水)	2	米子西高等学校教員の初任者研修を受け入れた。
尚徳小学校古代学習受入	2月22日(木)	23	火起こし体験などを実施。

事業名	開催・実施期間	入場者・参加者数(人)	内容
連携事業			
米子城を知ろう！ 共催：米子市児童文化センター	5月28日(日) 9月24日(日)	26	米子城跡のガイドを実施した。
財団施設連携事業 米子市文化財団カルチャー・フェスティバル2023「勾玉づくり」	9月23日 (土・祝)	フェス全体 (2,045) (138)	当財団が管理・受託している各施設が特色のあるワークショップを実施し、埋文センターは「勾玉づくり」を出展した。 会場：米子市文化ホール
とっとり弥生の王国協力事業 「むきばんだフェスタ」	10月15日(日)	43	米子市と連携し、上淀廃寺から出土した壁画をモチーフにした「古代の壁画を描いてみよう」を出展した。 会場：鳥取県立むきばんだ史跡公園
青谷上寺地史跡公園準備室連携事業 「とっとり弥生の王国 青谷かみじちフェスタ」	11月23日 (木・祝)	77	青谷上寺地史跡公園準備室と連携し「ミニ石包丁づくり」を出展した。 会場：鳥取市青谷町体育館
米子市連携事業 「尾高城跡ウォーク」 「尾高城跡現地説明会」	11月26日(日)	180	
調査研究・保存活用			
調査研究・整理保管	通年	-	寄贈図書・資料、尾高城跡、米子城跡三の丸ほか資料の調査・整理・研究・保管を行った。
収蔵品貸出	通年	7	収蔵品や写真を出雲弥生の森博物館、八雲立つ風土記の丘資料館等へ貸出した。貸出7施設
収蔵品等研究利用	通年	32	大学研究機関、調査研究者等の収蔵品調査・実見に対応した。
図書・報告書貸出	通年	2	研究者・市民への図書等の貸出 3冊2人
施設・設備利用	通年	376	研究会・研修会等での施設・設備利用11件
情報提供事業			
埋蔵文化財センターたより発行	年4回	-	調査情報や遺跡の紹介やイベント情報の提供などを行った。
刊行物の制作・発行	3月	-	福市考古資料館・埋蔵文化財センターの年報を発刊した。
ホームページ	通年	-	ホームページを更新し、施設イベント情報やセンターたよりを提供した。
図書等の販売	通年	-	『上淀廃寺の美』や米子城ペーパークラフト、勾玉の材料等を販売した。
入場者・参加者数合計(人)		1,828	( )内の人数は除く

### 3 施設の利用状況

開館日数 244日

常設展入場者 897人、事業参加者 555人、施設設備利用者 376人 合計 1,828人

### 4 収入実績

項目	収入額(円)	備考
事業収入	35,000	自主事業資料代

事業名	開催・ 実施期間	入場者・ 参加者数 (人)	内容
雑収入		43,200	冊子売捌
合計		78,200	